

勝浦市芸術文化 交流センター・ キュステ



所在地	千葉県勝浦市沢倉523番地の1他	S343
敷地面積	13,194.87㎡	
建築面積	3,532.94㎡	
延床面積	4,955.83㎡	
ホール面積	1,232㎡(舞台・客席)	
客席収容人数	826席	
構造	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造)	
施工主	勝浦市	
設計	山下設計	
施工	工：(株)システムエンジニアリング 東芝エルティエエンジニアリング(株)	
開業	2014年12月	

千葉県勝浦市では地域の新しい芸術文化の拠点となる勝浦市芸術文化交流センターを新築。舞台照明、客席照明などをフルLED化し、省エネとメンテナンスコストの大幅な軽減を実現しています。

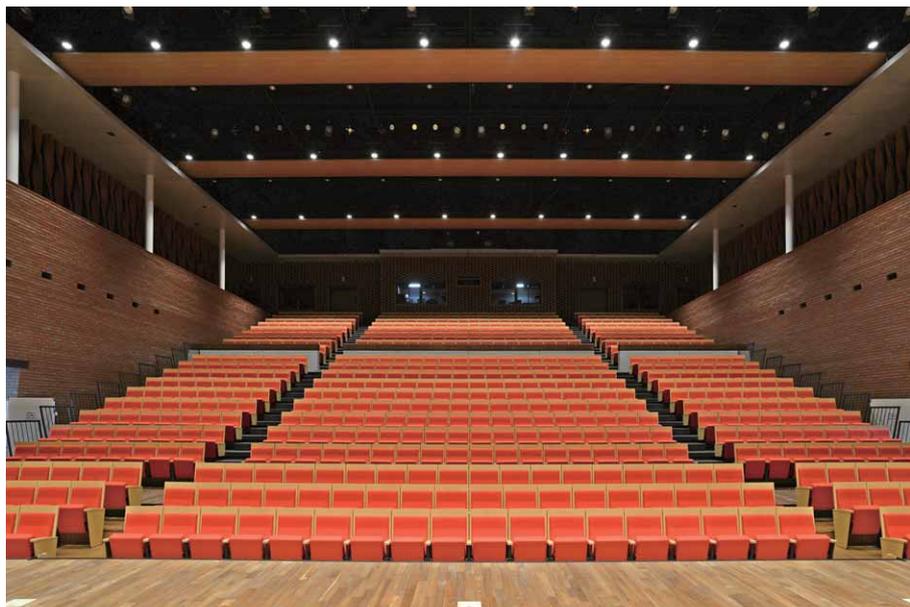
地域の芸術活動、生涯学習の拠点として新たに生まれた施設

勝浦市で市民に長く利用されてきた旧市民会館、旧中央公民館は地域の芸術文化活動、生涯学習活動の拠点として機能してきましたが、老朽化に伴い新たに勝浦市芸術文化交流センターとして生まれ変わりました。メインホールは舞台芸術、コンサートに加えて講演会や式典などに活用され、さらには「かつらビッグひな祭り」のメイン会場となるほか、災害時の避難場所にも指定され、多目的に機能する施設となっています。

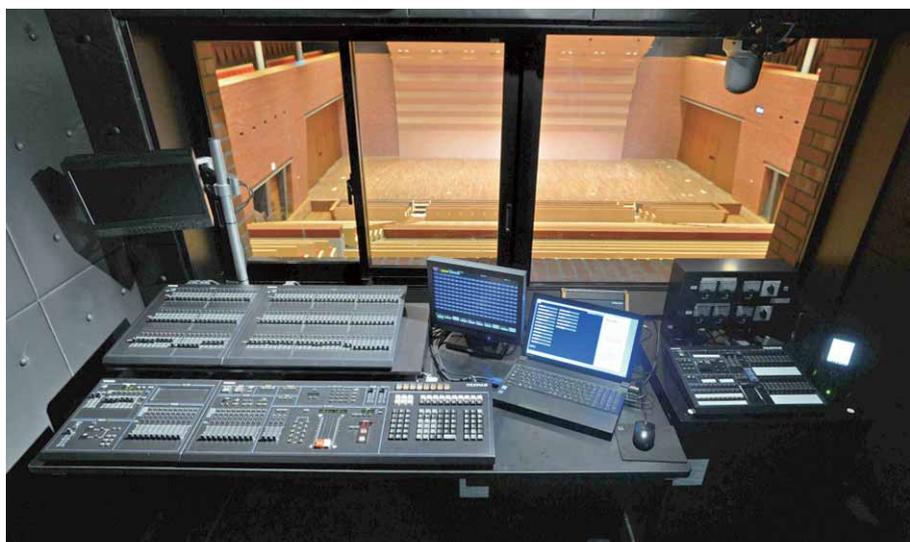
LED化で省エネを図り多彩な演目に対応する舞台照明を実現

舞台照明にはLEDスポットライトFORTEXシリーズ(平凸タイプ)を52台採用。高出力で舞台に十分な明るさをもたらし、平均演色評価数Ra95の高演色性で美しい照明を実現しています。通常の舞台で公演、イベントなどが開催されるほか、1階客席が平土間としても使われることもあり多種多様な目的で用いられます。そのため、客席上部にライトブリッジを4基6列(固定式)設け、様々な演目に柔軟に対応する照明演出を可能にしています。また、平凸スポットは個々のアドレス設定により一台一台の調光ができ、きめ細かい照明が可能です。カッタースポット、パーライトはフルカラーを採用し色替えの手間が軽減されています。

客席と天井反射板には、照明の立ち上がりや暗転がスムーズで0~100%の連続調光ができるLEDシアター用ダウンライト6000シリーズを採用。客席はライトブリッジ下部にボタンを2列配置して、最適な演出環境を可能にしています。これらの演出機材を制御するために調光操作卓「TOLSTARⅢ TypeF」を調光室に設置。また、従来のハロゲン照明器具を持ち込み使用するために可搬形調光器(ポータブルディムスターⅡ)、簡易形調光器(キューブディムスターⅡ)を配置しています。



舞台から見るLEDシアター用ダウンライトによる観客席の照明



調光操作卓 TOLSTARⅢ TypeF



LEDスポットライトFORTEX



サブマスタ



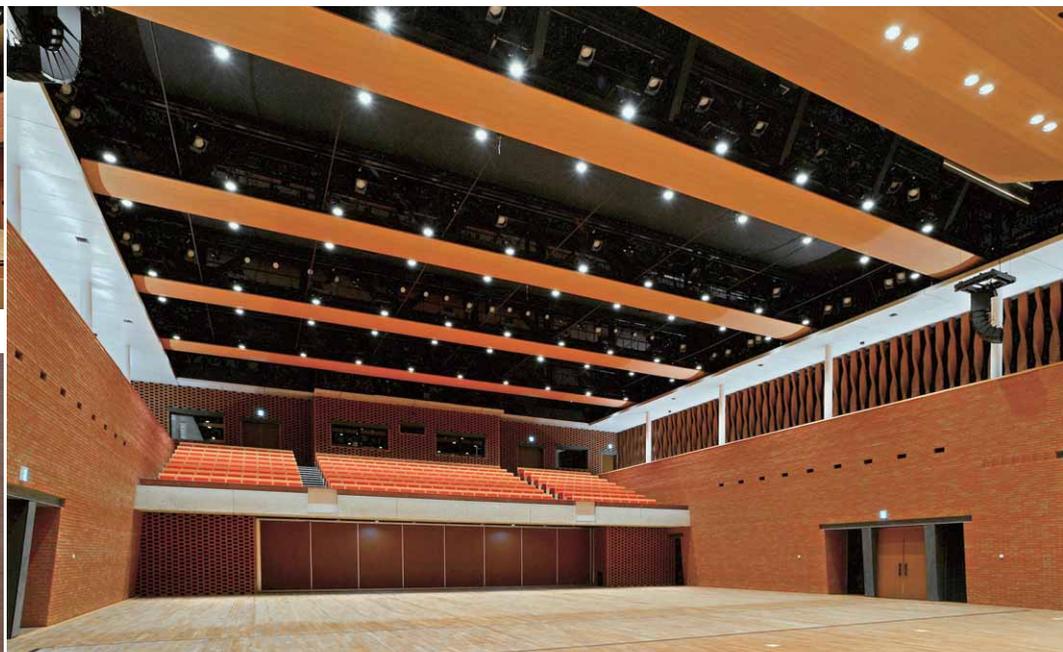
天井反射板にはLEDシアター用ダウンライトを採用



舞台を正面から望む



天井反射板のLEDシアター用ダウンライト



1階観客席を収納して平土間となったホール



観客席のLEDシアター用ダウンライト

主な納入機器一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
調光室	調光操作卓	TOLSTARⅢ TypeF	1式	プリセットフェーダ 50本×3段 サブマスターフェーダ 20本×10ページ×6バンク 記憶シーン数 1000シーン
	制御信号パッチ盤			
調光盤室	主幹配電盤		1式	1φ3W-105V/210V 60KVA×2系統 主幹MCCB 3P 400AF/300AT×2式 1φ2W-105V/210V 15KVA×1系統 主幹MCCB 3P 100AF/75AT×1式
舞台	LEDスポットライト FORTEXシリーズ(平凸タイプ)	AL-LED-ASH-L	52	平均演色評価数: Ra95
	可搬形調光器 ポータブルディムスターⅡ	AL-TUIPT-10203-2	12	2kW×3回路
	簡易形調光器 キューブディムスターⅡ	AL-CBDS-10212-1	2	2kW×12回路
天井反射板	LEDシアター用ダウンライト 6000シリーズ	AL-LED-ON-6	60	0~100%の連続調光
客席	LEDシアター用ダウンライト 6000シリーズ	AL-LED-ON-6	78	ハイパワーLED